

(別紙)評価基準表

1次審査の評価対象及び評価項目(判断基準)は、以下のとおり

評価対象		評価項目	配点
法人	品質管理及び情報保護対策等	品質、環境、情報セキュリティ等の資格	5
	経営指標	自己資本比率、流動比率、経常収支比率、売上高営業利益率	5
	専門技術力の確認	過去10年間の法適用業務の実績	25
配置予定技術者	管理技術者	過去10年間の法適用業務の実績及び取得資格	15
	照査技術者	過去10年間の法適用業務の実績及び取得資格	10
	担当技術者	過去10年間の法適用業務の実績及び取得資格	15
業務実施体制		本業務に実施する技術者等の配置計画や業務実施体制、機動性等について総合的に判断する。	25
合計			100

2次審査の評価対象及び評価の着眼点(判断基準)は、以下のとおり

評価対象		評価の着眼点	配点
技術提案	業務内容の理解度	香取市下水道事業の現状認識や本業務の目的、条件、内容等の理解は十分か。基本となる考え方は適切なものか。	20
	業務工程計画の妥当性	業務工程は綿密かつ問題なく計画されているか。(1次審査の実施体制と併せて審査する。)	20
	提案内容の説得性、実現性、適格性	業務の実施方針や実施手法には説得性、実現性があるか。また、成果品の整理方法はわかりやすく、本市に有効な資料として適応したものとなっているか。	40
	移行支援	十分に支援してもらえる体制となっているか。積極的な関りが期待できるか。	30
	設備台帳システム	使いやすく操作負担が少ないシステムであるか。	20
	追加提案	業務の目的を達成するために、積極的な意見・提案がなされているか。本業務を通じて本市下水道事業の健全な運営に資する支援が可能か。	20
	プレゼンテーション力	本実施要領、並びに本業務仕様書から求めていることを、的確かつ簡素に説明しているか。また質問に対する応答は、的確なものか。	30
見積価格	見積の妥当性	評価点 = 配点 × 最低見積金額 ÷ 見積金額	20
合計			200